

7/24 (日) 水面に灯り幻想 上弓削地区 灯籠流し

上弓削港周辺において、毎年地蔵盆の日に行われている灯籠流しが行われました。この灯籠流しは願成寺の檀家の中で、この1年に亡くなられた方、地区に住む方々の先祖を供養するための施餓鬼行事として行われています。

住職を先頭に、子どもたちが曳いてきた精霊船「極楽丸」を乗せた船が到着。はじめに、住職による読経が行われ、集まった地域の方々とともに故人を追悼しました。読経が終わると地蔵盆おどりを踊り、灯籠を海へと流しました。灯籠の光が海面に反射し、その様子はとても美しく集まった地域の人たちは写真を撮ったり、その様子をながめながら故人を偲んでいました。



8/2 (火) 上島町児童・生徒会議 (上島町こどもサミット)

第10回上島町児童生徒会議(上島町こどもサミット)が開催されました。

上島町の小・中・高校生の代表27名が集まり、いじめ撲滅に向けて、話し合いを行いました。今年度は、岩城中学校が7月6日に岡山県を訪れた人権学習現地研修会の報告を行いました。

次に、いじめをなくすための各校の取組を1人1台の端末で共有したり、安心・安全なネット、SNSの利用についてグループで意見交換をしました。

ネットいじめの未然防止も含め、いじめや差別のないクラスや学校づくりのために、今自分たちのできることを考えました。



8/3 (水) 愛媛県漁業協同組合岩城生名支所・岩城保育所 マダイ稚魚放流体験学習

岩城地区岩城小学校前の海岸において、岩城保育所の園児たちが、マダイの稚魚の放流を体験しました。「元気でね。」「大きくなってね。」と言いながら、大海原に泳いでいくマダイの稚魚を見送りました。

この放流は、海域の資源回復および維持、そして環境保護につながり、漁獲量の増加や魚の安定供給が期待されています。



7/16 (土) 海岸清掃活動 「リフレッシュ瀬戸内」を実施しました

海水浴シーズン前にボランティアによる岩城島海岸全域の海岸清掃「リフレッシュ瀬戸内」を実施しました。小学生・中学生をはじめ、保護者、地元企業、役場職員など、計約170名の方々の参加をいただき、海岸に漂着したビン・カン・ペットボトル・発泡スチロール・流木など約1tのごみを回収することができました。

この「リフレッシュ瀬戸内」は、「受け継ごう きれいで豊かな瀬戸の海」を合言葉に、瀬戸内海沿岸の各地域で、誰もが参加しやすい「海岸清掃」を通じて、美しい瀬戸内を守る大切さを知ってもらおうという活動です。私たちの手で素晴らしい上島の海の環境を未来に残しましょう。



7/22 (金) 上島町授業力向上研修会 ～上島町内の小中学校の先生参加～

上島町内の小中学校の先生方が参加して、上島町授業力向上研修会が開催されました。

この研修会では、「ICTを効果的に活用した授業改善」についての実技研修が行われ、先生方は1人1台端末を使ってアンケートの作り方や意見を共有する方法について体験し、上島GIGAスクール構想の実現に向けて、有意義な学びの時間となりました。

